

提供日 2022/02/28
タイトル 住民ボランティアによる移動サービスが広がっています！
担当 健康福祉部 健康局健康増進課
連絡先 地域支援班
TEL 054-221-2442



～住民ボランティアによる移動サービスの創出に向けて～ 事例報告会を開催します！（約1,200人参加）

1 概要

県では、買い物や通院など、外出が困難な高齢者等を支援するため、本年度は、市町と連携し、12市町で住民ボランティアによる移動サービスの創出に向けた取組を行っています。

この一環として、県内の実践事例を通じて、市町での移動サービスにつなげるための事例報告会を開催します。

2 移動サービス事例報告会の概要

区分	内容
日時	令和4年3月2日（水）午後1時から4時15分まで
場所	オンラインによる開催（Zoom開催）
申込者	1,186人 ※46都道府県から参加 市町村・地域包括支援センター職員、生活支援コーディネーター、運転ボランティア、都道府県職員等
内容	・基調講演 「市町の移動サービス創出支援を通じた課題と対応」 講師：全国移動サービスネットワーク副理事長 河崎民子氏 ・事例報告：河津町、下田市、伊東市、函南町、藤枝市 ・パネルディスカッション 「市町での移動サービスの創出とその後の展開」 コーディネーター：全国移動サービスネットワーク パネリスト：南伊豆町、西伊豆町、御殿場市、島田市、藤枝市、湖西市、静岡県

3 本年度の県の取組

(1) 移動サービス相談窓口の設置・アドバイザー派遣

- ・移動支援の制度や先進事例に精通する専門家を派遣（全国移動サービスネットワークに委託）
- ・相談内容：道路運送法の制度、担い手や車両確保の方法等

(2) 市町のニーズに応じた伴走支援

- ・壮年熟期（66～76歳）の方を対象に、生活支援の担い手として活躍するためのノウハウを学ぶ「講習・体験会」を実施
- ・12市町で、セミナーや運転ボランティア養成講座、移動サービス実証実験等を実施

4 これまでの主な成果

- ・運転ボランティアの養成 191人（R元～R3）
- ・移動サービスの実証実験 10市町で実施（R元～R3）⇒ 本格運行へ
- ・住民主体の移動サービスに取り組む団体数の増加
25団体（H29）⇒ 63団体（R3）
- ・運転免許を返納しやすい仕組みづくり
75歳以上人口に占める運転経歴証明書交付件数の割合が全国1位（R2）

5 その他

- ・Zoomでの視聴希望の場合は、事前に県担当者までご連絡ください。

